

小さなお子さんへのおくすりのしょうずな飲ませ方（こなぐすり編）

★はじめに

おくすりは必ず医師の指示通りに使用し、保護者の判断で中止したり、飲み方を変えないでください

★お子さんにしょうずにおくすりを飲ませるための工夫

- 楽しい雰囲気です😊
- 飲めたら、ほめてあげましょう 
- 飲む理由を話してみましょう
- おなかがいっぱいだとなかなか飲んでくれない…という場合には、授乳前や食前でもよいでしょう
- 寝ている時は無理に起こさず、目が覚めた時に飲ませてあげましょう
また、次の分がある場合には、少し遅らせましょう



☁こなぐすりの飲ませ方

お子さんが一番飲みやすい方法で飲ませてあげましょう😊

《基本の飲ませ方》

1 回分のおくすりを小さな容器に入れ、飲み切れる量の水を加えてよく混ぜ、スプーンなどで少しずつ飲ませます。容器におくすりが残っていたら水を足して飲ませ、飲み残しがないようにしましょう。

口の中におくすりが残っていると苦くなることがあります。おくすりを飲み終わったら、水などを飲ませましょう。

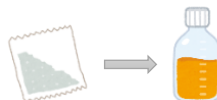
《乳児への飲ませ方》

- ペースト状にして飲ませる



少量の水で練り、ペースト状にしたおくすりをお子さんの頬の内側や上あごに塗りつけます。（舌の上に塗りつけると苦みを感じるため、避けましょう。）そのあとに、水やミルクを飲ませましょう。

- シロップ（液体）状にして飲ませる



おくすりを水で溶いて液体状にしたものを、哺乳瓶の乳首などを使って飲ませます。そのあとに、水やミルクを飲ませましょう。

🌈 水で飲みにくいときに飲みやすくする工夫

どうしても嫌がる場合は、お子さんの好きな食べ物や服薬補助ゼリーに包んで飲ませましょう



① スプーンなどに食べ物やゼリーをすくいます

② ①の上におくすりをのせます

③ おくすりを包み込むように食べ物やゼリーをのせます

食べ物の例



アイスクリーム



プリン



ジャム



チョコクリーム

😊 ポイント 😊

1. おくすりは混ぜるのではなく、食べ物や服薬補助ゼリーで包むようにして食べさせると、苦みを感じにくくなります



舌におくすりが直接ふれると、苦みを感じやすくなります

2. 一度に飲ませようとせず、数回に分けて少量の食べ物や服薬補助ゼリーと一緒に飲ませてあげましょう
3. おくすりによっては相性の悪い食べ物・飲み物もあります。飲み合わせについて気になる場合は医師や薬剤師へご相談ください

🚀 注意事項

- 水や食べ物などと混ぜる場合は、作り置きはせず、おくすりを飲ませる直前に混ぜてください
- ミルクやごはんなど主食となるものとおくすりは混ぜないでください。主食嫌いになる場合があります
- ボツリヌス症の心配があるため、1歳未満のお子さんにはおくすと混ぜるのに、ハチミツは使わないでください

📞 おくすりについて心配事や質問がありましたら、いつでもご相談ください 📞

済生会新潟県央基幹病院 薬剤部

参考資料 抗菌剤を飲むお子様の保護者の方へ 粉薬の上手な飲ませ方（日医工株式会社）
こどものくすりの飲ませ方・使い方 No.1（東京都立小児医療センター）